

神

示

こたびのこと 身に起こり 受けた現実

「真理」つかめず 心不安に迷う者が多い
〔神〕に「心」触れ 苦しみ 迷う人の姿

「眞実」を受け止め 受け入れ

「祈願の場」をもつて
この地の姿 「希望の光」に教わられてゆく

ゆえに 安心されよ

「今」を受け止めたとき

「心」の力が 迷う思いを「真理」に導くのである
— 神魂に包まれし人の心に 迷いはなきもの —

現実を受け入れ 今なすべきことへ心は流れ始める

故人の魂は 神魂に包まれ

我が「姿」を知り 全てを受け入れ

その家の「心の道」につながってゆく

不安に迷う故人の心は 「眞実」を受け止めて

皆の「仕合せ」を願い

見守つてゆく「心」へと引き上げられる

迎える次の人生は 大きく大きく実体を引き上げられる

ゆえに 安心されよ